



天候の良い日は戸外に出て遊んだり、雨の日や曇りの日などの天候の変化にも気づき「うわ！雨降ってきた！」「今日は晴れとるし園庭行きたいな」などみんなで話しています。子どもたちの思いを受け止めながら日々一緒に活動を楽しんでいます。

～きく組月刊絵本～

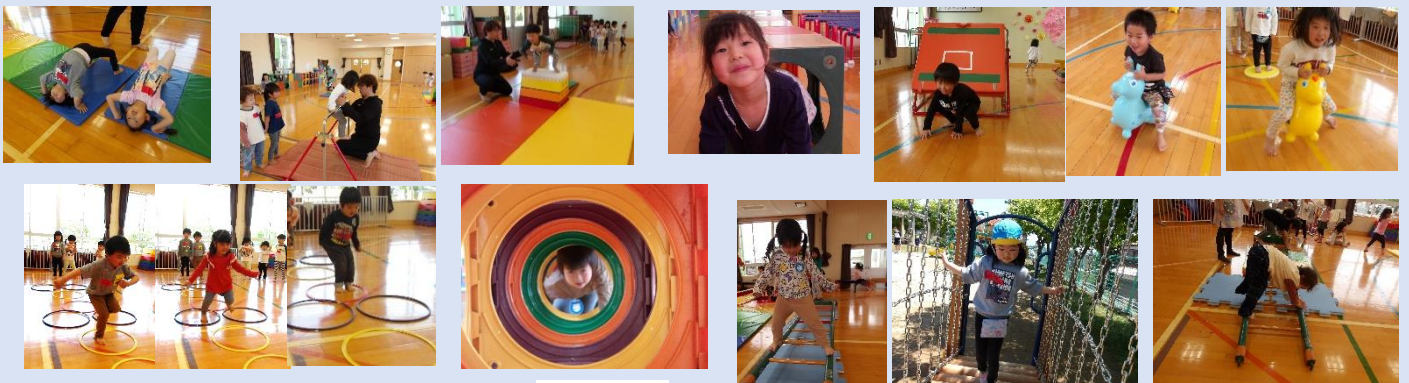
きく組は月刊絵本「こどもとしぜん」を毎月購入し子どもたちと一緒に読んでいます。4月号の絵本の中にはテントウムシが逆さまになっても落ちずに指をのぼっていく場面があり、それを見た子どもたちが「えー！すごい」「してみたいね」という話をしていて「じゃあ本当に逆さまでものぼってくるのか見てみよう！」と職員の駐車場裏の畑に探しに行ってみたり、園庭に出た時に探してみたり…としたのですがテントウムシがなかなか見つからずまだ実際には見ることができませんが、テントウムシを探す中でダンゴムシや蝶々などの虫を見つけ「丸くなった！」「蝶々捕まらん」「これは多分（ダンゴムシの）メスや」と友だちと話したりしながら自然に触れて楽しんでいます。今後テントウムシの方も実際に体験をしてみて「不思議だな」「面白いな」という子どもたちの驚きや好奇心を育てていきたいと思っています。



自然に関する事だけではなく食事時の姿勢や体についてまたSDGSなどの事についても載っています

～体の動かし方を知ろう！～

自分たちのイメージ通りに体を動かす事って実はすごく難しい事で、特に子どもたちは色々な動きを体験することで体の使い方を獲得しています。子どもたちがどんな体験をしているかをここでご紹介します。



きく組では毎月一回体育教室を行っています。外部から講師を招き楽しみながらブリッジや側転といったものから、鉄棒・跳び箱・縄跳びなど様々な動きを体験しています。



サーキット遊びもよくしていて、平均台やジャンプ台、この他にもくぐったりする動きや動物になりきった動きを取り入れたり園庭のジャングルジムやボルダリングを登ったりと遊びの中で色々な体の使い方を体験しています。

～親子であそぼう・芋苗植え～

5/21（火）の親子であそぼうと5/23（木）の芋苗植えにご参加いただきありがとうございました。お家の方と一緒に楽しい時間を過ごすことが出来て、みんな自然と笑顔が溢れていましたね。子どもたちにとって、とても嬉しい時間だったことが伝わってきました。保護者の皆さまお忙しい中ありがとうございました。

